

遠隔オートロック(M413)

W52Pを紛失した場合などに、特定の電話からW52Pへ電話をかけて着信を繰り返すことにより、遠隔操作でオートロックとFeliCaロックをかけ、W52Pを他人が使えないようにすることができます。遠隔オートロックを利用する場合は、あらかじめ「遠隔オートロック(M413)」の「発信元番号一覧」を登録し、「ON/OFF設定」「指定時間」「着信回数」「データ消去」「本体ロック解除」を設定してください。



1 待受中に → ロックNo.を入力 →


遠隔オートロックメニューが表示されます。

2 [発信元番号一覧]


発信元番号の一覧が表示されます。

3 (編集) → 電話番号を入力 → (登録)

電話番号は3件まで登録できます。 /  を押し、発信元番号の一覧に戻り電話番号を編集できます。

・電話番号入力画面で  (サブメニュー) を押し、「アドレス帳」「発信履歴」「着信履歴」から電話番号を選択して登録できます。「公衆電話」を選択すると、「公衆電話」と表示され、電話番号の入力は必要ありません。

※データ消去が「消去する」に設定されていると、「公衆電話」を選択できません。

・発信元番号一覧で  (サブメニュー) を押し、登録した電話番号を「編集」/「削除」することができます。「削除」では、「1件削除」/「全件削除」が選択できます。

4 →

遠隔オートロックメニューに戻ります。5 [ON/OFF設定] → [設定する]

・「発信元番号一覧」が登録されていないと、「設定する」を選択できません。

6 [指定時間] → 時間を入力 →

1～10分の間で設定できます。

7 [着信回数] → 回数を入力 →

3～10回までの間で設定できます。

8 [データ消去] → [消去する] / [消去しない]

「消去する」にした場合、遠隔オートロックの起動時に「メモリリセット(M462)」が実行され、メモリに記憶された内容がすべて削除されます。

・発信元番号が「公衆電話」が登録されていると、「消去する」を選択できません。

9 [本体ロック解除] → [有効] / [無効]

「有効」に設定した場合、待受中にいずれかのキーを押すと、ロック解除画面が表示されます。

「無効」に設定した場合、ロック解除画面は表示されません。もう一度設定した条件でW52Pに電話をかけると解除することができます。

■ お知らせ

- ・遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- ・W52Pの電源が入っていなかったり、サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にW52Pがある場合は、遠隔オートロックを起動できません。
- ・au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔オートロックをかけたり解除したりすることができません。
- ・遠隔オートロックが起動すると、W52Pの電源が自動的にOFFした後、もう一度ONになります。
- ・着信の回数のカウント中に次の操作を行うと、それまでにカウントした着信の回数がリセットされます。
 - ・電源をOFFにした場合
 - ・「遠隔オートロック(M413)」を「解除する」にした場合
 - ・「遠隔オートロック(M413)」の設定を変更した場合
 - ・「機能リセット(M461)」「オールリセット(M464)」した場合
- ・次の場合は着信の回数はカウントされません。
 - ・非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
 - ・話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
 - ・通話中の割込着信の場合

■ 遠隔オートロックをかける

「遠隔オートロック(M413)」で登録した電話から、設定した条件でW52Pへ電話をかけると、オートロックとFeliCaロックした旨のガイダンスが流れオートロックとFeliCaロックを設定できます。